

経営協議会議事録
(令和5年度第4回)

令和5年11月20日(月)
13時15分から14時55分まで
法人本部第一会議室

出席者

議長 玉手英利
委員 伊藤兵一 伊藤眞知子 鈴木雅史 鈴木道子 谷口 功 西海和久
長谷川眞理子
飯塚 博 出口 毅 矢作 清 根本建二 花輪公雄 額瀨 晃 土谷順彦

列席者

副学長 林田光祐 大森 桂 羽鳥政男
監 事 渡辺 均 大森夏織

欠席者

委 員 萩原なつ子 吉村美栄子

議長から、本学経営協議会規程第6条第2項の会議開催要件を満たしている旨の報告があった。

1 経営協議会議事録(9月20日開催)の確認

玉手学長から、本会議事録(9月20日開催)について確認があり、議事録が了承された。

2 【協議】令和6年度国立大学法人山形大学予算編成方針(案)について

根本理事から、令和6年度の学内予算を編成するにあたり、その考え方や方向性を定めた「国立大学法人山形大学予算編成方針」について審議願うものである旨説明があった。

次いで、玉手学長から、本件について諮られた結果、原案どおり了承された。

本件に係る主な意見は以下のとおり。

- ・ 電子ジャーナルの問題は山形大学だけで対応できるものではない。日本全体が集まって知恵を出しても厳しい。その現状を、国大協をとおして国にも理解してもらう必要がある。その上で、山形大学は特徴を活かしてどう稼いでいくか考えていくしかない。

3 【協議】国立大学法人山形大学役員給与規程等の一部改正等について

羽鳥副学長から、「山形大学職員の給与の取扱いに関する基本方針」等に基づき、一般職の職員の給与に関する法律等の改正等を踏まえ、役員給与規程等の一部改正等を行うことについて審議願うものである旨説明があった。

次いで、玉手学長から、本件について諮られた結果、原案どおり了承された。

4 【報告】令和5年度附属病院の経営状況について

附属病院長から、議題に関して、報告があった。

本件に係る主な意見は以下のとおり。

- ・ 多くの大学附属病院が赤字であるなか、利益を出しているのは素晴らしい。黒字になるのが当たり前ではないという医療の現状を、地域に理解してもらえよう、常日頃から話していくべきである。
- ・ 重粒子の今後の返済計画や設備更新の時期を確認したい。

- 5 【報告】令和5年度収支状況（上半期）について
根本理事から、議題に関して、報告があった。

本件に係る主な意見は以下のとおり。

- ・ 山形大学が持っている種を、時流に乗ってアレンジするだけで、外部資金を稼げると思う。減らしてばかりでは委縮する。人を減らすのではなく、企業から来てもらい企業から回収する、電気も使うことを前提にそれ以上に稼ぐというかたちで、逆転を捉えていくと良い。

- 6 【報告】令和5年度資金運用状況（上半期）について
根本理事から、議題に関して、報告があった。

- 7 【報告】社会共創デジタル学環の設置について
出口理事から、議題に関して、報告があった。

本件に係る主な意見は以下のとおり。

- ・ 地域の課題を解決しようという取り組みは心強い。途中で活動が目立たなくなることがないように、継続的に頑張ってもらいたい。
- ・ 国の基金による理系学部設置等の支援はチャンスなので、チャレンジしないのはもったいない。
- ・ もがみでの活動の話題があったが、西川町は非常にアグレッシブな活動をしており、フィールドワークの場としてお勧めしたい。

- 8 【報告】職員の懲戒について
羽鳥副学長から、議題に関して、報告があった。
なお、資料については個人情報等が含まれるため、会議終了後回収された。

9 その他

玉手学長から、前回の本会にて意見を伺った教育研究評議会評議員について、学内協議を経て、規程を改定した旨報告があった。

次回は、令和6年1月29日（月）に開催することとなった。